

I 地区支部だより vol.2

暑さの厳しい折、いかがお過ごしでしょうか？

今回は、I地区支部の施設代表者会議および日本看護協会総会の報告を掲載いたします。

I地区支部長 江口恭世

令和7年度 第1回施設代表者会議 報告



令和7年7月25日(金)、ナースプラザ福岡 203 研修室において、第1回施設代表者会議を開催いたしました。地区理事の音成佐代子氏をはじめ、22 施設より 23 名の施設代表者が出席しました。今回は、対面とオンラインとのハイブリッド形式とすることで多くのご施設よりご出席いただくことができました。

また、福岡県看護協会の掛川秋子専務理事にもご出席いただき、令和7年度福岡県看護協会 通常総会のご報告に加え、会員数減少に対する取り組みやナースセンター事業等についてのご報告がありました。また、今年度は看護職の確保および会員数の確保に向けて具体的な活動を検討していくこと、看護職能団体の重要性を伝え、より魅力が発信していけるような活動を行っていくことのご報告がありました。

I地区支部においても令和6年度の会員数が3,813名で、令和3年度をピークに減少傾向が見られています。各施設でも看護職能団体の必要性や入会のメリットを伝え、会員数の増加につながるよう取り組んでいく必要があると実感いたしました。

各施設代表者との活発な意見交換が行われ、有意義な時間となりました。施設間の連携強化は目標のひとつにも掲げており、今後も地区支部活動を通じたネットワーク作りを推進して参りたいと思います。

<令和7年度 I地区支部活動目標>

1. 全世代型地域包括ケアシステム推進のため、施設間の連携を強化し、地域住民の健康づくりに貢献する
2. 看護研究発表や地域のニーズに合わせた研修会を実施し、看護職の資質向上を図る

<プログラム>

1. 挨拶
2. 看護協会より
3. 令和6年度 事業報告・決算報告
4. 地区支部長会報告
5. 地区支部事業計画
6. 地区支部活動
7. 意見交換「プラチナナースの活用、キャリア支援」





令和 7 年度日本看護協会通常総会 代議員報告

令和 7 年 6 月 11 日(水)に千葉県千葉市の幕張メッセにて

日本看護協会通常総会が開催されました。

Ⅰ 地区支部から代議員として参加された方より報告をいただきます。

看護の将来ビジョン 2040

日本看護協会ホームページより



福岡県看護協会Ⅰ地区代議員

たたらリハビリテーション病院 瀬川 恵子

6 月 11 日の日本看護協会通常総会に代議員として参加して印象に残った事を報告します。

第 1 に、新たな指針「看護の将来ビジョン 2040」の発表です。少子高齢多死社会、看護の担い手不足がすすむ 2040 年に向けて「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を掲げています。重点政策として看護職はもちろん国民へも周知と理解促進を図り取り組むとしています。

第 2 に、質の高い看護を提供するための前提として、看護職が職業人として健康でやりがいを持てる環境、ウェルビーイングの重要性です。代議員の質疑の多くは深刻な現場の人材不足と経営困難でした。本総会で選出された秋山智弥新会長は、すべての看護職員の処遇改善を厚生労働省へ提案していくことを表明されています。

第 3 に、日本看護協会員数が昨年度より 3 万人減の 73 万人となっており協会離れが顕著です。最後に、現状を変えるために日本看護協会に結集し、私たち自ら声を挙げ続けることを確認して閉会となりました。

<今後の福岡Ⅰ地区支部活動の予定について>



11 月 1 日(土) 「福岡県看護協会まちの保健室」 令和健康科学大学 大学祭内

12 月 20 日(土) Ⅰ地区支部研修会 テーマ「認知症高齢者への看護」

Ⅰ地区支部看護研究発表会 ※演題・座長募集中

みなさまのご参加をお待ちしております。

今後とも、Ⅰ地区支部活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。